

日本安全教育学会第25回横浜大会 開催要項
主題「学校安全の充実と体育・スポーツ事故の防止」

1. 期 日：2024年9月7日（土），8日（日）
2. 会 場：桐蔭横浜大学（1号館）（神奈川県横浜市青葉区鉄町 1614）
3. 主 催：日本安全教育学会（理事長 藤田 大輔） 共 催：桐蔭横浜大学
4. 後 援：（申請予定）
文部科学省、神奈川県教育委員会、横浜市教育委員会、川崎市教育委員会、相模原市教育委員会、独立行政法人日本スポーツ振興センター、学校安全教育研究所、全国学校安全教育研究会、一般社団法人日本スポーツ歯科医学会、一般財団法人日本交通安全教育普及協会、一般社団法人日本学校保健学会、一般社団法人防災教育普及協会、公益社団法人日本学校歯科医会、日本交通心理学会、日本セーフティプロモーション学会、日本健康相談活動学会、他
5. 主 管：日本安全教育学会第25回横浜大会実行委員会
6. 事務局

大会事務局：日本安全教育学会第25回大会実行委員会事務局

〒225-8503 神奈川県横浜市青葉区鉄町 1614

桐蔭横浜大学 1 号館 6 階教員研究室（井口成明・佐藤国正）

TEL：045-972-4605

E-mail：jase25yokohama@gmail.com

日本安全教育学会事務局

〒980-8572 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 468-1-S304-W

（東北大学災害科学国際研究所 防災教育実践学分野内）

TEL：022-752-2106 / FAX：022-752-2105

E-mail：jase@dcrc.tohoku.ac.jp

日本安全教育学会ホームページ：http://anzen-kyoiku.org/

7. 開催要領

【趣旨】

1999年設立以来、日本安全教育学会は、多様な安全教育に関する研究活動、調査、普及・啓蒙活動を続けてきました。その英知を終結させ、今年度第25回大会では、「学校安全の充実と体育・スポーツ事故の防止」をテーマにいたしました。スポーツは、次世代を担う子どもたちに楽しみながら心とからだを鍛え、社会人になってからもスポーツが持つ爽快感、達成感、チームワークを仲間と共有し、明るく充実した生活を送ってもらうためのリソースとして利用してもらうために学校教育内では位置づけられています。また、生活習慣病等になり患せず、健康寿命を延ばしてもらうためにもその年齢に応じたスポーツ活動や運動を積極的に取り組む資質を育てていくことこそが重要なことと考えます。しかし現状は、小学生から高校生まで人生これからという時期に、スポーツによる事故を経験している数は決して少なくありません。この問題は、研究者だけが考え実践研究を行っていけば改善する問題ではなく、幼稚園、保育園から高等学校、特別支援学校等のすべての先生方が、情報を共有し、無事故のための解決、指導改善にともに努力する必要があると考えます。したがって今年度の学会は、多くの教員、指導者、研究者が一堂に会し、スポーツ事故の原因の究明、潜在危険の理解など、危機管理、安全管理能力を向上させ、指導する児童、生徒がスポーツ活動を安心して取り組める環境づくりを、参加者の皆様全員で考えていきたいと思っております。多くの方の参加を心より祈念し、活発な議論が展開することを期待しております。

8. 参加対象者

日本安全教育学会員、学校安全、防災、交通安全等危機管理の研究者、学校の管理職、体育・保健体育科教員、学級・ホームルーム担任、養護教諭等の教職員、運動部活動顧問・外部指導員、教育委員会職員、スポーツ関係団体職員、教員養成を行う大学関係者、教員養成課程等の大学生、その他、学校や地域の安全、体育・スポーツ活動の安全・事故防止に関心のある方々

9. 大会参加要領

① 大会参加事前申込

参加申し込みは、日本安全教育学会のホームページ <http://anzen-kyoiku.org/>からお申込みください。

② 主な予定

5月 1日（水）大会受付システム開始

7月10日（水）一般口演申込締切

7月29日（月）予稿集締切

8月16日（金）大会参加申込締切

8月23日（金）大会参加費等振込締切

③ 大会参加費の振込

参加申し込みと同時に郵便局（または、ゆうちょ銀行の口座）へ8月23日（金）までにお振込み下さい。
なお、振込手数料は自己負担となります。申込・入金後の返金はできませんので、予めご了承ください。
参加費、情報交換会費等は下記の通りです。

- (1) 会員参加費(含予稿集 1 冊) 5,000 円
- (2) 新規会員・非会員・大学院学生(含予稿集 1 冊) 3,000 円
- (3) 学部・短大学生(予稿集なし) 無料
- (4) 予稿集追加申込(1 冊追加につき) 1,000 円
- (5) 情報交換会 5,000 円

昼食：7 日（土）、8 日（日）弁当 1,100 円

なお 7 日（土）8 日（日）とも学食は営業しております。

近隣にはコンビニエンスストア等ありません。

以上の選択された参加費用の合計をお振込みください。

ゆうちょ銀行・郵便局からの振込	その他の金融機関から振込される場合
口座名称：日本安全教育学会年次学会 口座記号番号：00810-1-155274	店名（店番）〇八九店（089） 貯金種目：当座 口座番号：0155274

10. 第25回横浜大会に関する問い合わせ先

〒225-8503 神奈川県横浜市青葉区鉄町 1614

TEL：045-972-4605（代）

E-mail：jase25yokohama@gmail.com

11. 大会日程

第1日目 9月7日(土)

9:30～参加受付(1号館3階)

10:15～10:30(第1会場1号館307教室)

開会行事

学会理事長挨拶 藤田 大輔(大阪教育大学教授・学校推進センターセンター長)

年次学会長挨拶 井口 成明(桐蔭横浜大学 スポーツ科学部教授・スポーツ教育学科長)

10:30～11:10(第1会場1号館307教室)

基調講演「学校事故・スポーツ事故の防止からみた安全教育の重要性」

身体的・精神的・社会的に満たされたウェルビーイングの実現に向けて

佐藤 豊(桐蔭横浜大学スポーツ科学部教授 スポーツ科学部長)

座長 渡邊 正樹(東京学芸大学名誉教授)

11:20～12:00(第1会場1号館307教室)

特別講演「学校安全教育行政の動向」～学校事故対応指針の改訂他～

木下 史子(文部科学省総合教育政策局男女共同参画共生社会学習・安全課安全教育調査官)

座長 井口 成明(桐蔭横浜大学スポーツ科学部教授 スポーツ教育学科)

12:00～13:00

昼食・休憩(理事会は1号館616会議室で開催)

13:00～13:30(第1会場1号館307教室)

年次学会長講演「学校・スポーツ事故の現状と対策～スポーツ事故ゼロを目指して～」

井口 成明(桐蔭横浜大学スポーツ科学部教授・スポーツ教育学科長)

13:30～15:20(第1会場1号館307教室)

シンポジウム①「体育・スポーツの事故防止」

シンポジスト 川原 貴(大学スポーツ協会副会長)

鮎澤 衛(神奈川工科大学特任教授)

安井 利一(明海大学元学長 現理事)

コーディネーター 戸田 芳雄(学校安全教育研究所代表・明海大学客員教授)

15:30～16:30

一般口演①

セッションA-1(第2会場1号館302教室)

B-1(第3会場1号館303教室)

16:40～17:40

一般口演②

セッションA-2(第2会場1号館302教室)

B-2(第3会場1号館303教室)

18:00～20:00

情報交換会(桐蔭横浜大学交流会館)

第2日目 9月8日(日)

9:30～ 参加受付 (1号館3階)

10:00～11:00

一般口演③

セッション C-1 (第2会場1号館302教室)

D-1 (第3会場1号館303教室)

11:10～12:10

一般口演④

セッション C-2 (第2会場1号館302教室)

D-2 (第3会場1号館303教室)

12:10～13:00 昼食・休憩

13:00～14:00 (第1会場1号館307教室)

総会・表彰式

14:10～16:00 (第1会場1号館307教室)

シンポジウム②「学校安全の充実に向けて」

シンポジスト 高汐 康浩 (全国学校安全教育研究会会長 府中市立府中第八中学校長)

吉門 直子 (土佐市教育研究所所長 前土佐市立蓮池小学校校長)

コーディネーター 小田 隆史 (東京大学大学院総合文化研究科 准教授)

コメンテーター 日野 一男 (実践女子大学名誉教授)

16:00～16:10 (第1会場1号館307教室)

閉会行事

第26回岩手大会代表予告 麦倉 哲 (岩手大学名誉教授)

閉会挨拶 井口 成明 (桐蔭横浜大学スポーツ科学部教授・スポーツ教育学科長)

12. 日本安全教育学会 第25回横浜大会一般口演プログラム

第1日 9月7日(土)

一般口演 発表10分+質疑応答5分(交替時間を含む) = 計15分/各発表

15:30~16:30 セッションA-1 防災教育【第2会場(302教室)】

座長: 佐藤 健(東北大学)

A-1-1 垂直避難時における乳児の抱え方の違いが保育者の身体的負担に及ぼす影響

○黒田 慎太郎(トリニティカレッジ出雲医療福祉専門学校)

・末澤 祐暉(就実大学大学院) ・森村 和浩 ・松本 希 ・飯田 智行(就実大学)

A-1-2 図書館で震災・防災を学ぶ

○森本 晋也(岩手県立図書館)

A-1-3 リアルタイム防災情報の収集と活用のための管理職向け防災研修プログラムー

児童生徒在校時の緊急避難の判断に向けてー

○桜井 愛子(神戸大学兼東北大学) ・佐藤 健(東北大学) ・村山 良之(宮城教育大学)

・熊谷 誠(山形大学) ・北浦 早苗

15:30~16:30 セッションB-1 安全教育【第3会場(303教室)】

座長: 山崎 正己(日本体育大学)

B-1-1 震災の記憶を継承する教育実践活動の展開

○麦倉 哲(岩手大学) ・菊池 洋(岩手大学) ・森本 晋也(岩手県立図書館)

・鈴木 久米男(福島学院大学)

B-1-2 体育授業中の軽度な事故に備えた教員養成における実践

○森重 比奈(東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科) ・野村 純(千葉大学教育学部)

・伊藤 裕志(千葉大学教育学部附属教員養成開発センター)

・下永田 修二 ・加藤 徹也(千葉大学教育学部)

B-1-3 子ども安全エクイティ

○大野 美喜子(産業技術総合研究所人工知能研究センター)

16:40～17:40 セッションA-2 防災教育【第2会場（302教室）】

座長：小田 隆史（東京大学）

A-2-1 中学校における安全教育（抜き打ち避難訓練）に関する研究

～教師と生徒のアンケート調査の結果から～

○藤原 靖浩（関西福祉科学大学）・国吉 恵一（京都産業大学）

・野城 茂行（元千葉県市原市国分寺台西中学校校長）

A-2-2 河川侵食実験モデル・エムリバーを用いた児童向け河川学習の実践

○熊谷 誠（山形大学地域教育文化学部）・原田 拓也（栗駒山麓ジオパーク推進協議会）

・佐藤 鉄也（栗駒山麓ジオパークガイドの会）

A-2-3 小学校体育授業における視力・眼球運動障害の発生状況に関する研究

○山崎 雅史（園田学園女子大学）

A-2-4 東北大学における事業継続計画の導入と災害対策本部の運営

○佐藤 健（東北大学災害科学国際研究所）

・柴山 明寛・丸山 浩明（東北大学災害科学国際研究所）

16:40～17:40 セッションB-2 安全教育【第3会場（303教室）】

座長：後藤 健介（大阪教育大学）

B-2-1 茅ヶ崎市の学外推進員によるSPS推進の試み

○金子 和（東都大学）・藤村 優佳理（茅ヶ崎市議会議員）

B-2-2 教員養成課程の学生における一次救命処置の知識と技能の習得状況

○久保 元芳（宇都宮大学共同教育学部）・丸山 理（筑西市立関城東小学校）

B-2-3 園における「コピペ事故」の実態把握と課題

～安全対策（食中毒・食物アレルギーを含むアレルギー疾患対応）リーダーを目指す立場からの検討～

○三浦 由美（小田原短期大学食物栄養学科・乳幼児研究所）

B-2-4 多世代参画型の防犯教育プログラムの構築を目指して

○八木 利津子（桃山学院教育大学）

第2日9月8日(日)

一般口演 発表 10分+質疑応答 5分(交替時間を含む) = 計 15分/各発表

10:00～11:00 セッションC-1 安全教育・リスクマネジメント【第2会場(302教室)】

座長:国吉 恵一(京都産業大学)

C-1-1 教職科目「生活科教育研究」における「つうがくろたんけん」の学修効果

○富田 俊幸(開智国際大学)

C-1-2 附属池田小学校「安全科」の授業デザイン～子供たちの学びのつながりを意識して～

○池住 祐亮(大阪教育大学附属池田小学校)・末廣 彩華(大阪教育大学附属池田小学校)

C-1-3 自治体が収集したヒヤリハット事例の傾向分析

○本山 敬祐(岩手大学)

C-1-4 多重防護に基づいた大学実験室でのリスク低減に関する安全衛生講習会の効果測定

○小柴 佑介(横浜国立大学)・和久井 健司・伊藤 正彦(横浜国立大学)

10:00～11:00 セッションD-1 防災教育【第3会場(303教室)】

座長:桜井 愛子(神戸大学兼東北大学)

D-1-1 令和5年台風第13号に伴う大雨によるいわき市内の学校被害と教育再開の課題

○中野 晋(徳島大学環境防災研究センター)
・西村 美穂(岩手大学東京未来大学こども心理学部)

D-1-2 垂直避難支援時の『認知的ズレ』に関する検討

○末澤 祐暉(就実大学大学院)・森村 和浩・飯田 智行(就実大学)

D-1-3 東日本大震災に関する大学生の意識と伝承について

○菊池 洋(岩手大学)・鈴木 久米男(福島学院大学)・麦倉 哲(岩手大学)

D-1-4 より効果的な子ども安全教室の在り方を求めて

○舟生 岳夫(セコム株式会社IS研究所)

11:10～12:10 セッションC-2 安全教育【第2会場（302教室）】

座長：益子 照正（横浜市立旭小学校）

C-2-1 安全配慮義務高度化への教員養成・教員研修用教材およびプログラムの開発

○新福 悦郎（石巻専修大学）

・蜂須賀 洋一（上越教育大学） ・萩原 和孝（第一工科大学）

C-2-2 安全教育に対する「教員の自信」を中心とする授業実施に関する一考察

○清水 奈穂（日本女子大学、株式会社ステップ総合研究所、特非）体験型安全教育支援機構）

C-2-3 大学の安全衛生教育における危険体感教育の試行

○伊藤 正彦（横浜国立大学安全衛生推進機構安全衛生センター）

・高橋 龍太郎 ・小柴 佑介 ・和久井 健司 ・佐藤 敏之

・森 康之（横浜国立大学大学院工学研究院） ・片平 剛（横浜国立大学施設部）

11:10～12:10 セッションD-2 防災教育【第3会場（303教室）】

座長：中野 晋（徳島大学）

D-2-1 学校設定科目「くらしと安全」を通じた防災・安全教育

○平賀 玄太（宮城県多賀城高等学校）

D-2-2 防災ナラティブを生み出す校内研修用教材の開発

○成田 高観（慶應義塾大学政策・メディア研究科）

・薄井 慧（慶應義塾大学政策・メディア研究科） ・大木 聖子（慶應義塾大学環境情報学部）

D-2-3 トルコ・カフラマンマラシュ地震被災地の教育復興と学校防災—J-RAPID 緊急合同調査より—

○小田 隆史（東京大学大学院総合文化研究科） ・桜井 愛子（神戸大学兼東北大学）

・佐藤 健 ・北村 美和子 ・福島 洋（東北大学） ・Doğulu Canay（TED University）

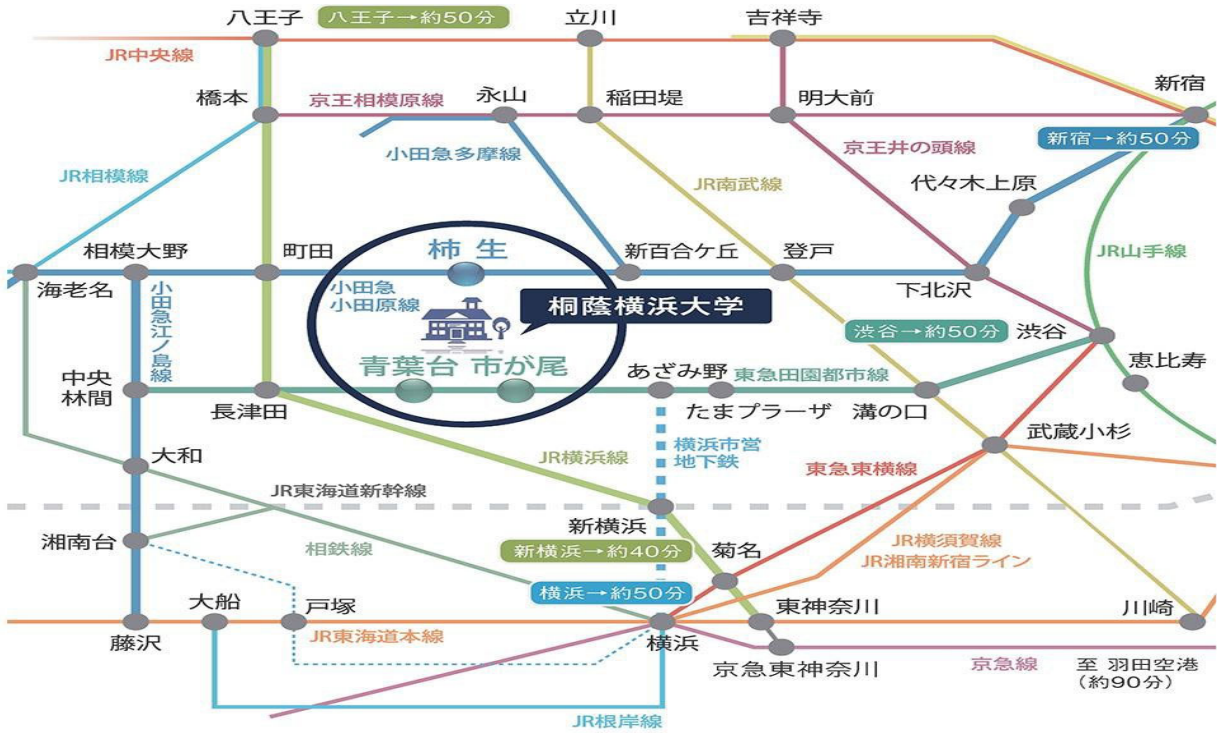
D-2-4 気象レポートシステム「ふるりポ！」を活用した防災教育

○横山 仁（防災科学技術研究所）

・出世 ゆかり ・前坂 剛 ・下瀬 健一 ・加藤 亮平 ・飯塚 聡（防災科学技術研究所）

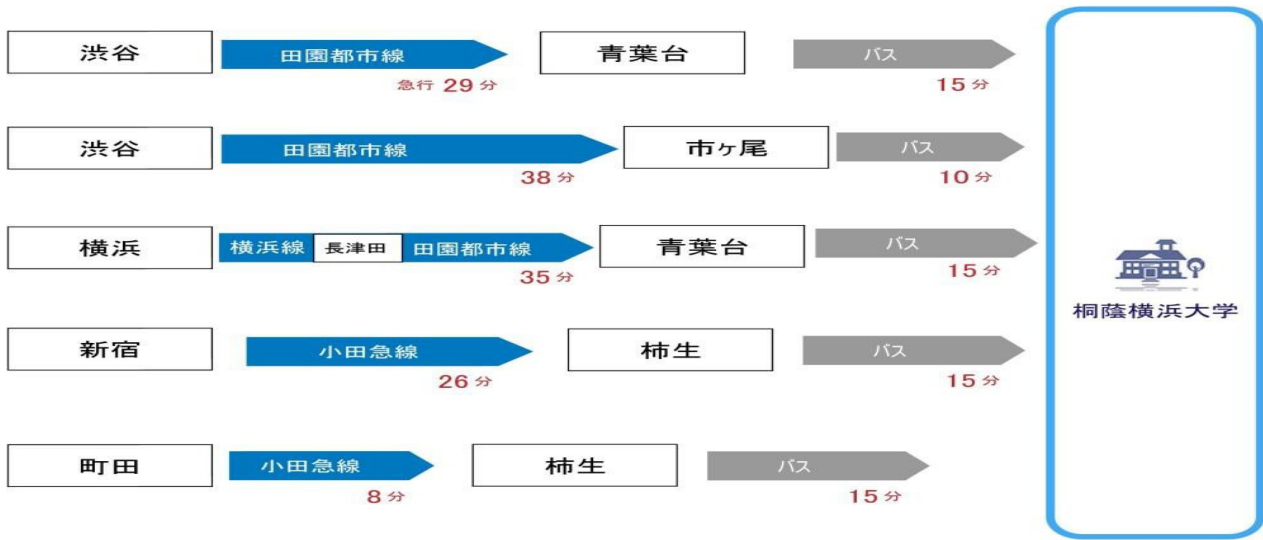
13. 交通アクセス

会場：桐蔭横浜大学 神奈川県横浜市青葉区鉄町 1614



※所要時間は目安であり、運行状況により前後する場合があります。

主要駅からの所要時間





東急田園都市線 青葉台駅のバス乗り場 小田急線 柿生駅バス乗り場



実行委員

実行委員長 佐藤 豊（桐蔭横浜大学 スポーツ科学部長）
第25回年次学会長 井口 成明（桐蔭横浜大学 スポーツ教育学科長）

【実行委員】

戸田芳雄（学校安全教育研究所代表・明海大学客員教授）
竹下君枝（東京学芸大学教育学部講師）
小田隆史（東京大学大学院総合文化研究科 准教授）
木下史子（文部科学省総合教育政策局男女共同参画共生社会学習・安全課安全教育調査官）
渡邊正樹（東京学芸大学名誉教授）
山崎正己（日本体育大学客員教授）
益子照正（横浜市立旭小学校長）
高木清香（足立区立東淵江小学校養護教諭）
佐藤匠悟（江東区立南陽小学校教諭）
水野 安伸（横浜市立都田西小学校教諭）

【事務局】

事務局長 佐藤 国正（桐蔭横浜大学 スポーツ科学部准教授）
事務局員 井口 成明（桐蔭横浜大学 スポーツ科学部）
荒木 健太（桐蔭横浜大学大学院）